設定／その他　第5章

パソコンへのファイル転送

記録したファイルをパソコンでご使用になるときは、下記の別売り品のいずれかが必要になります。

重要
・操作方法については、パソコン接続キット（PK-7）に付属の使用説明書をご覧ください。

■準備するもの

商品名	型　名		備　　考
	Windows	Macintosh	
PK-7 （パソコン接続キット） ソフトウェア パソコン接続ケーブル	DU-7W	DU-7M	本機に対応した専用のソフトウェアです。 デジタルカメラとパソコンを接続する専用のケーブルです。 ・RS-232Cケーブル ・Macintosh変換アダプター ・USBケーブル
PCカードアダプター	FS-B53		スマートメディア（別売り）を、パソコンのPCカードスロットに直接セットできるカードアダプターです。
フロッピーディスクアダプター	FS-B10		スマートメディア（別売り）を、パソコンのフロッピーディスクドライブに直接セットできるフロッピーディスクアダプターです。

■動作環境

● Windows をお使いの方

・基本ソフトウェア　：Microsoft®Windows®95/98/ NT4.0/2000（日本語版）
・パソコン本体　：上記の基本ソフトウェアが動作するパソコン
・CPU　：Pentium 以上
・メモリ　：Windows95 の場合；16MB 以上（推奨 64MB 以上）
：Windows98 の場合；32MB 以上（推奨 96MB 以上）
：WindowsNT4.0 の場合；32MB 以上（推奨 96MB 以上）
：Windows2000 の場合；128MB 以上（推奨 256MB 以上）
・インストール時のハードディスクの空き容量
：6MB 以上
・ディスプレイ解像度　：640 × 480 ドット以上（推奨 800 × 600 ドット以上）
・表示色　：256 色以上（推奨 65,000 色以上）
・キーボード、マウス　：Windows95/98/NT4.0/2000 に対応した本体に接続可能なキーボードおよびマウス、またはこれらに準拠したポインティングデバイス
・CD-ROM ドライブ　：Windows95/98/NT4.0/2000 で使用可能な CD-ROM ドライブ、またはこれらに準拠したデバイス

補足
・パソコン上で動画を再生する場合、QuickTime4.1以上をインストールしてから動作させてください。
・WindowsNT3.51 および Windows3.1 では動作しません。

● **Macintoshをお使いの方**

・Macintosh本体　：ノート型またはデスクトップ型のPower PCシリーズ以上
・CPU　：PowerPC
・OS　：USB接続の場合；MAC OS 8.5.1～9
　RS-232C/AUX接続の場合；MAC OS 8～9
・内蔵メモリ　：24MB以上
・必要メモリ　：圧縮ユーティリティーを使用せずに、アプリケーションメモリとして16MB以上（推奨32MB以上）
・インストール時のハードディスクの空き容量
　：6MB以上
・ディスプレイ解像度
　：640×480ドット以上（推奨800×600ドット以上）
・表示色　：256色以上（推奨65,536色以上）
・キーボード、マウス
　：ご使用のMacintosh対応の、接続可能なキーボードおよびマウスに準じたポインティングデバイス
・CD-ROMドライブ　：ご使用のMacintosh本体で使用可能なCD-ROMドライブ
・QuickTime　：QuickTime4.1以上

補足　・パソコン上で動画を再生する場合、QuickTime4.1以上をインストールしてから動作させてください。

■パソコン上でのファイルの取扱いについて

Windows95/98/2000/NT4.0をご使用のとき、スマートメディア内のファイルをパソコン上で削除、またはごみ箱を空にしても削除できない場合があります。
このようなときは、次の方法で削除してください。

1.［ごみ箱のプロパティ］ダイアログの［オプション］タブから「ドライブごとに構成する」ボタンを選択します。
2.スマートメディアが挿入されているドライブのタブから「ごみ箱にファイルを移動しないで、削除と同時にファイルを消す」ボックスをチェックし、ファイルを削除します。

重要
・［オプション］タブの「全ドライブで同じ設定を使う」ボタンを選択すると、他のドライブ（ハードディスクやフロッピーディスクなど）にあるファイルも、いったん削除するとすぐにファイルが消えてしまうので元に戻せなくなります。十分にご注意ください。

補足　・削除したいファイルを選択し、［Shift］キーと［delete］キーを同時に押すか、［Shift］キーを押しながらファイルをごみ箱へドラッグ＆ドロップしても削除することができます。

■スマートメディアのフォルダ名について

フォルダ名は、数字３文字+英数字５文字で構成されています。フォルダ名を変更した場合は、カメラで再生できなくなることがあります。

カメラの設定

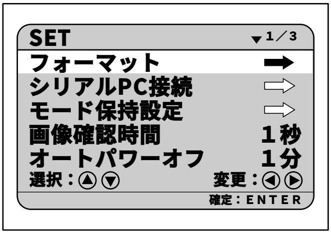
ここでは、スマートメディアや内蔵メモリーのフォーマット（初期化）のしかたや、オートパワーオフ、ブザー音、モード保持などの各設定の変更について説明しています。

カード / 内蔵メモリーをフォーマットする

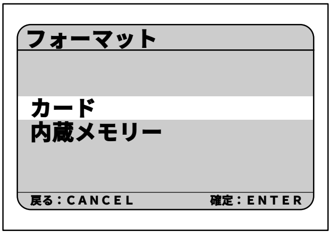
スマートメディアや内蔵メモリーをフォーマットします。
新しいスマートメディアをお使いになるとき、または他の機器（パソコンなど）で使用していたスマートメディアをお使いになるときは、必ず、このカメラでフォーマットしてください。

❶ モードダイヤルを［SET］に合わせます。

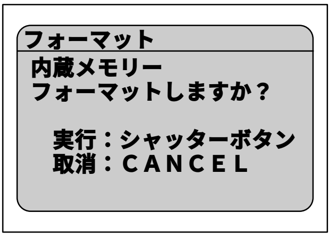
❷ ▲ボタン・▼ボタンを押して［フォーマット］を選び、ENTER ボタンを押します。



❸ ▲ボタン・▼ボタンを押してフォーマット先（カード・内蔵メモリー）を選び、ENTER ボタンを押します。



❹ シャッターボタンを押します。
「フォーマット中」とメッセージが表示され、フォーマットが終了すると設定メニューに戻ります。



補足 ・スマートメディアにライトプロテクトシールが貼ってあるときはフォーマットできません。ライトプロテクトシールを はがしてフォーマットしてください。

重要

- スマートメディアや内蔵メモリーをフォーマットすると、記憶されているすべてのファイルが消去されます(プロテクトされたファイルも消去されます)。必要なファイルは、コピーしてからフォーマットしてください。→P.88「ファイルをコピーする」
- 他の機器でフォーマットしたスマートメディアは、使用できないことがあります。

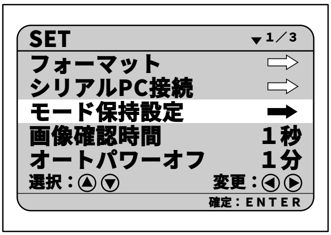
カメラの設定内容を記憶する

モード保持は、電源を切ったときでも、カメラの設定内容をそのまま保持しておく機能です。次の設定内容を保持できます。

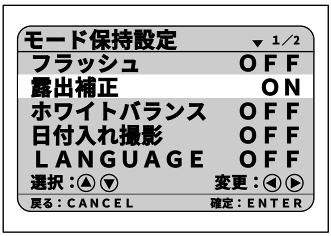
- フラッシュモード（P.52）
- ホワイトバランス（P.56）
- LANGUAGE（P.107）
- フォーカス（P.61）
- フラッシュ光量（P.54）
- 音声付き撮影（P.51）
- 非圧縮（P.72）
- 長時間露光（P.74）
- 赤目モード（P.62）
- 露出補正（P.55）
- 日付入れ撮影（P.64）
- カード / 内蔵（P.41）
- ISO 感度設定（P.63）
- シャープネスモード（P.67）
- モノトーンモード（P.68）
- PRO（P.73）
- ネガモード（P.69）

❶ モードダイヤルを［SET］に合わせます。

❷ ⓐボタン・ⓥボタンを押して［モード保持設定］を選び、ENTER ボタンを押します。



❸ ⓐボタン・ⓥボタンを押して、モード保持を設定する項目を選びます。



❹ ◀ボタン・▶ボタンを押して［ON］を選びます。

モード保持が設定されます。続けてモード保持を設定するときは、手順❸・❹を繰り返します。

補足 ・モード保持の設定を戻すときはOFFを選びます。

❺ **ENTERボタンを押します。**
設定メニューに戻ります。

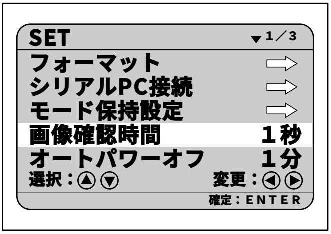
画像確認時間を変更する

（静止画）の撮影では、レリーズボタンを押した後、撮影画像が液晶モニターに表示されます。この撮影後の画像確認の時間を、０秒、１秒、２秒、３秒、４秒、５秒から選択できます。

❶ **モードダイヤルを［SET］に合わせます。**

❷ **Ⓐボタン・Ⓥボタンを押して［画像確認時間］を選びます。**

❸ **◀ボタン・▶ボタンを押して画像確認時間（０秒・１秒・２秒・３秒・４秒・５秒）を選び、ENTERボタンを押します。**



補足
・画像確認時間が０秒の場合、撮影画像は表示されません。
・（静止画）で音声付きのときや、非圧縮モード（NC）やPROモード（PRO・PRO-L・PRO-H）を設定したとき、また（文字）のときは、設定した画像確認時間にかかわらず、記録が終了するまで撮影画像が表示されます。

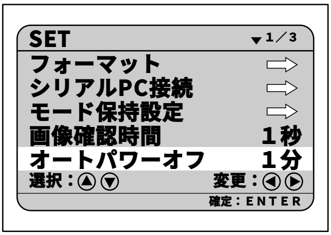
オートパワーオフの設定を変更する

設定された時間カメラの操作（ボタンやスイッチの操作）をしないと、節電のためにオートパワーオフが働いて電源が切れます。このオートパワーオフまでの時間を１分、３分、５分、OFFから選択できます。

❶ **モードダイヤルを［SET］に合わせます。**

❷ **Ⓐボタン・Ⓥボタンを押して［オートパワーオフ］を選びます。**

❸ **◀ボタン・▶ボタンを押して設定時間（１分・３分・５分・OFF）を選び、ENTERボタンを押します。**
OFFを選択すると、オートパワーオフは働きません。



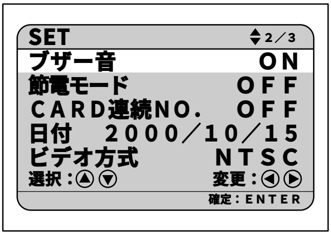
補足 ・オートパワーオフが働いて電源が切れたときは、電源を再投入します。
・オートパワーオフを設定しても、AC アダプター（別売り）使用時は、オートパワーオフは働きません（インターバル撮影は除く）。

ブザー音の設定を変更する

このカメラでは、記録時に「ピッ」という確認のためのブザー音が鳴ります。ブザー音を鳴らすかどうか設定を変更できます。

❶ モードダイヤルを［SET］に合わせます。

❷ ▲ボタン・▼ボタンを押して［ブザー音］を選びます。



❸ ◀ボタン・▶ボタンを押して［ON］または［OFF］を選び、ENTERボタンを押します。
OFF にするとブザー音が鳴らなくなります。

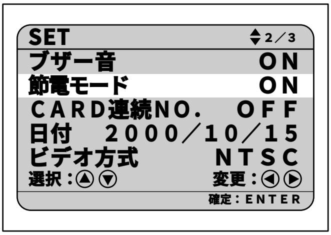
補足 ・ブザー設定を［OFF］にしても、「ピピピピピッ」というエラーのためのブザー音は消音されません。

節電モードを設定する

液晶モニターの消費電力を少なくし、電池寿命を延ばすことができます。

❶ モードダイヤルを［SET］に合わせます。

❷ ▲ボタン・▼ボタンを押して［節電モード］を選びます。



❸ ◀ボタン・▶ボタンを押して［ON］または［OFF］を選び、ENTERボタンを押します。

補足 ・このモードは、通常より約 10%の節電になります。

ファイル名の設定方法を変更する

記録先がスマートメディアの場合、撮影時に自動的に付けられるファイル名を連番にするかどうかを設定できます。

●連続 No. が ON のとき

ファイルには、R0010001 ～ R9999999 のファイル名が付きます。

カメラは、最後に割り当てたファイル名を記憶しているため、新しいスマートメディアをセットしても、次に撮影した画像には続きの番号を割り当てます。

ただし、スマートメディア内に、カメラが記憶しているファイル名より大きな番号がある場合は、スマートメディア内の続きの番号を割り当てます。

＊別のスマートメディアをセットしても、続きのファイル名が付きます。ファイル名が重複することはありません。
＊１枚のスマートメディア内でファイル名が連続しないことがあります。
＊連続No.を初期状態に戻すには、設定初期化（P.108）を行い、画像の入っていないスマートメディアをセットしてください。

●連続 No. が OFF のとき

ファイルには、RIMG0001 ～ RIMG9999 のファイル名が付きます。

新しいスマートメディアをセットすると、RIMG0001から順にファイル名を割り当てます。記録済みのスマートメディアをセットした場合は、スマートメディア内の続きの番号を割り当てます。

＊スマートメディアごとに、RIMG0001から順にファイル名が付きます。
＊ファイル名がRIMG9999になったときは「FILE NUMBER OVER」と表示され、これ以上記録することはできません。→P.8「■警告表示と対処法」

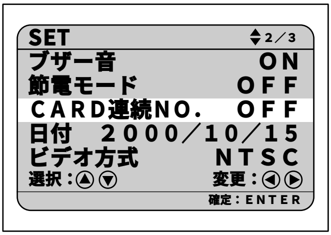
補足
・内蔵メモリーの場合は、RIMG0001 から順にファイル名が付きます。
・ファイル名を連番（連続が ON のとき）にしておくと、ファイル名が重複しないため、デジタルプリントサービスでプリントしたり、パソコンでまとめて管理するときに便利です。

❶ モードダイヤルを［SET］に合わせます。

❷ ▲ボタン・▼ボタンを押して［CARD 連続 NO.］を選びます。

❸ ◀ボタン・▶ボタンを押して［ON］または［OFF］を選び、ENTERボタンを押します。

OFFにすると、撮影したファイルにはRIMG0001から順にファイル名が付けられます。



ビデオ方式を変更する

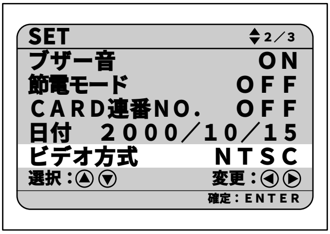
海外旅行などで撮影したファイルをテレビで再生するとき、テレビ方式が日本のテレビ方式（NTSC方式）と異なることがあります。このようなときにビデオ方式を切り替えて使用します。

参照 ・接続のしかた→P.78「テレビに接続する」
・テレビ方式について→P.120「海外旅行にお持ちになる方へ」

❶ モードダイヤルを［SET］に合わせます。

❷ ▲ボタン・▼ボタンを押して［ビデオ方式］を選びます。

❸ ◀ボタン・▶を押して［NTSC］または［PAL］を選び、ENTERボタンを押します。
ビデオ方式が変更されます。



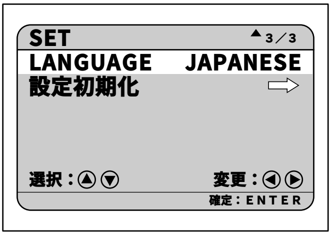
表示言語を変更する

液晶モニターに表示される情報を、どの言語（日本語、英語、フランス語、ドイツ語）で表示するかを設定します。

❶ モードダイヤルを［SET］に合わせます。

❷ ▲ボタン・▼ボタンを押して［LANGUAGE］を選びます。

❸ ◀ボタン・▶を押して表示する言語を選び、ENTERボタンを押します。
表示言語が変更されます。



補足 ・表示言語の設定を保持するときは、モード保持を設定してください。
→P.103「カメラの設定内容を記憶する」

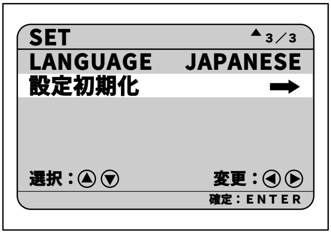
設定内容を初期状態に戻す

日付を除いたすべての設定内容をリセットします。

重要 ・モード保持設定で設定した内容も、初期状態に戻ります。

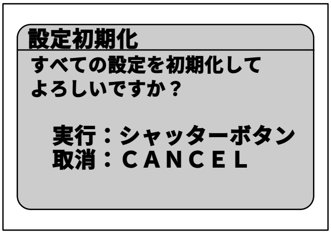
❶ **モードダイヤルを［SET］に合わせます。**

❷ **▲ボタン・▼ボタンを押して［設定初期化］を選び、ENTERボタンを押します。**



❸ **シャッターボタンを押します。**

設定内容が初期状態になり、設定メニューに戻ります。



補足 ・初期状態に戻しても、記録されているファイルは消えません。

リモートコントローラーの使い方

リモートコントローラー（DR-3〈別売り〉）を使用した操作方法について説明します。

重要
・リモートコントローラーの受信部は、液晶モニターの左上にあります。液晶モニターをリモートコントローラー側に向けて操作してください。

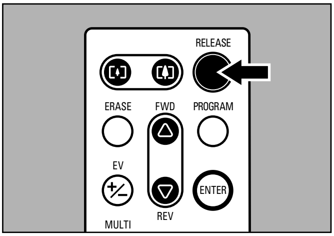
補足
・電池の交換やお手入れ方法などは、リモートコントローラーに付属の説明書をご覧ください。
・リモートコントローラーでの操作は、一部カメラ本体で行った操作と異なることがあります。リモートコントローラーをお使いになるときは、以降の方法で操作してください。

撮影する

リモートコントローラーを使って撮影します。離れた位置や固定した位置にカメラを設置して使用するときに便利です。

❶ カメラのモードダイヤルを撮影モード（・・・・）に合わせ、CARD/IN ボタンを押して記録先を選びます。

❷ 構図を決めて、RELEASE ボタンを押します。



●（静止画）のとき

セルフタイマーランプが点灯し、約2秒後に記録を開始します。

●（文字）のとき

RELEASEボタンを押すと、すぐに撮影します。

●（連写）のとき

RELEASEボタンを押している間、連続して撮影します。ボタンを離すと撮影を停止し、記録します。

●（音声）/（動画）のとき

RELEASEボタンを押すと録音や録画が開始されます。再度、RELEASEボタンを押すと録音や録画を停止し、記録します。

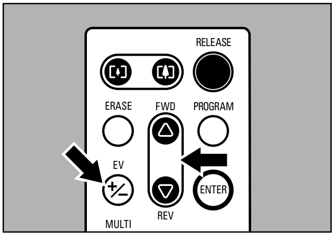
〈補足〉・ズームボタンで、被写体の大きさを変更できます。[▲]ボタンを押すと被写体が大きくなり、[▴]ボタンを押すと小さくなります。

■露出補正を設定する

❶ EV（+ / −）ボタンを押します。

❷ FWD(△)ボタン・REV(▽)ボタンで補正値を変更し、ENTERボタンを押します。

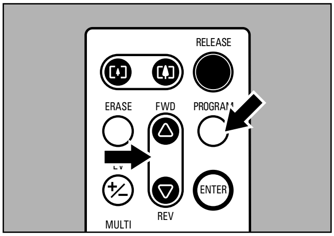
RELEASE ボタンを押して撮影してください。



■マニュアルフォーカスで撮影する

❶ PROGRAM ボタンを押して MF を選択します。

ボタンを押すごとに、フォーカス設定（AF（オート）、MF（マニュアル）、2.5m、∞（無限））が切り替わります。



❷ FWD(△)ボタン・REV(▽)ボタンを押してピントを調整します。

RELEASE ボタンを押して撮影してください。

●モードを解除するとき

PROGRAM ボタンを押して、フォーカス設定を MF 以外にします。

再生する

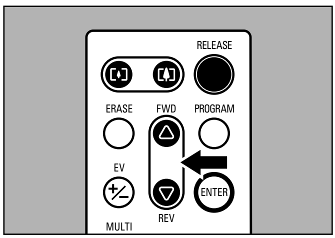
記録したファイルをリモートコントローラーを使って再生します。

❶カメラのモードダイヤルを[▶]に合わせ、CARD/IN ボタンを押して再生元を選びます。

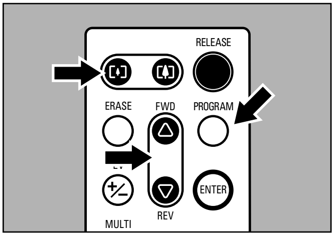
最後に記録したファイルが再生されます。

❷ FWD(△)ボタン・REV(▽)ボタンを押してファイルを選びます。

カメラで操作したときと同じように、リモートコントローラーのボタンで操作できます。



■拡大して表示する（ズーム再生）

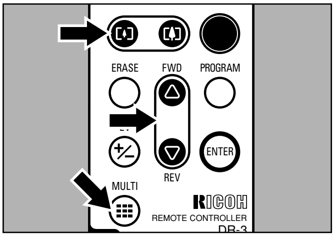


❶PROGRAM ボタンを押します。
ズーム再生で表示されます。

❷ [▲]ボタン・[▴]ボタン・FWD（△）ボタン・REV（▽）ボタンを押して表示位置を変更します。
ファイルによって、ENTER ボタンを押すと倍率を変更できます。→P.85「拡大して表示する（ズーム再生）」

●モードを解除するとき
PROGRAM ボタンを押します。

■画面を分割表示する（分割再生）



❶ MULTI ボタンを押します。
分割再生で表示されます。

❷ [▲]ボタン・[▴]ボタン・FWD（△）ボタン・REV（▽）ボタンで選択画像を移動します。

❸ ENTER ボタンを押します。
選択ファイルが１画面に表示され、分割再生が解除されます。

消去する

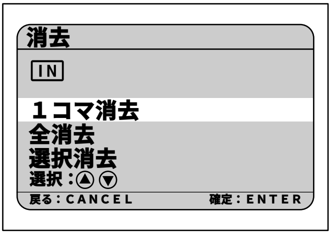
記録したファイルをリモートコントローラーを使って消去します。

重要
・消去したファイルは復元できません。ファイルの内容を十分に確認してから消去してください。

❶カメラのモードダイヤルを[▶]に合わせ、CARD/IN ボタンを押して消去先を選びます。

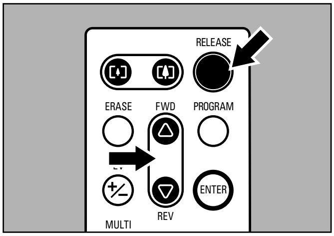
❷ ERASE ボタンを押します。
消去メニューが表示されます。

❸ FWD(△)ボタン・REV(▽)ボタンで［1コマ消去］を選び、ENTERボタンを押します。



❹ FWD(△)ボタン・REV(▽)ボタンで消去するファイルを選び、RELEASEボタンを押します。

選択していたファイルが消去されます。

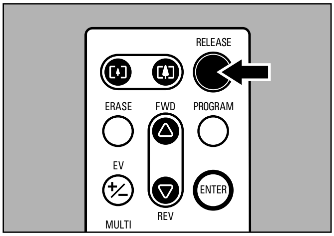


■全ファイルを消去する

❶ 消去メニュー（手順❸）で［全消去］を選びます。

❷ RELEASEボタンを押します。

すべてのファイルが消去されます。

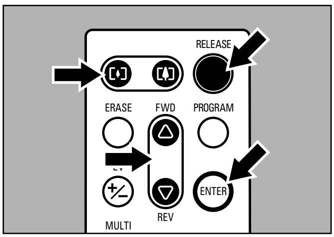


補足 ・操作を取り消すときは、カメラ本体のCANCELボタンを押します。

■複数ファイルを消去する

❶ 消去メニュー（手順❸）で［選択消去］を選びます。

❷ [♦]ボタン・[♦]ボタン・FWD(△)ボタン・REV(▽)ボタンで消去するファイルを選び、ENTERボタンを押します。



補足 ・選択を取り消すときは、再度ENTERボタンを押します。

❸ RELEASEボタンを押します。

補足 ・操作を取り消すときは、カメラ本体のCANCELボタンを押します。